

瀧精一 セイヤ 美術史學者、文學博士。明治三十二年十一月東京生まれ、昭
 和二十年五月十七日没（八七三—一九五〇）。號拙庵、節庵。畫家瀧初亭ハツシの
 長男。明治二十二年東京帝國大學文理科大學哲學科卒業。歐米留學後、大正
 二五年母校教授（のち文藝部長）。また、東宮御用掛、東方文化學院院
 長、雑誌『國華』主幹等々（務めた）。
 著書に、『藝術雜誌』（明治四十二年六月—二十九年六月編纂）、『日本畫
 の本質』（昭和十一年五月十五日日本文化協會出版部）、『瀧拙庵美
 術論集—日本篇』（昭和十八年十一月—二十九年七月發行會）等。

